

<大阪建築金物商工業者新年互礼会>

大阪建築金物三団体（大阪建築金物卸商協同組合、大阪建築金物工業協同組合、大阪建築工事金物協同組合）合同の「2025年新年互礼会」が、1月6日（月）午前11時からシェラトン都ホテル大阪4階「浪速の間」において、各組合員及び組合員企業役職員など、約240人（うち、当組合104人）の参加のもとで開催されました。

新年互礼会では、三団体を代表して大阪建築工事金物協同組合の大西正樹理事長から、「万博の開催やIR事業等の開発が続くので、建築に携わる者としては暫く仕事には困らないと思うが、輸入材の高騰、人手不足などの懸念材料もある。こんな時こそ3団体が力を合わせ乗り切っていきたい。」旨の挨拶がありました。

この後、近畿経済産業局長、大阪府知事並びに大阪市長の来賓祝辞(代読)があり、続いて賀寿、当たり年の方々への祝品、記念品の贈呈を行いました。

その後、大阪建築金物工業協同組合の藤岡洋一理事長の発声による乾杯で祝宴に移り、会場は新年を祝う和やかな雰囲気になりました。そして、本年のお互いの健康と繁栄を祈念して、新年互礼会は盛況のうちに終了しました。



2025年大阪建築金物商工業者新年互礼会



